

# 伊東市立小・中学校の規模及び配置の適正化に向けた基本方針(後期方針)(案)

## － 概要版 －

### 1 趣旨

この後期方針では、子供たちに対して将来に渡ってより良い教育環境を提供するため、教育問題懇話会からの答申を尊重するとともに、市民等からのパブリックコメント、住民・保護者説明会での意見等を総合的に判断し、伊東市立小・中学校の規模及び配置の適正化に向けた基本方針（後期方針）を策定します。

### 2 教育委員会が目指す学校像「夢と希望を育む学校」の実現に向けた適正な教育環境のあり方

#### <学校環境として目指すべき方向性及び適正な学校運営>

- ・子供たちが生きる力を身に付け、夢と希望を育むことができる環境を目指します。
- ・小学校、中学校ともクラス替え可能な学級数であり、複式学級にならないようにします。
- ・中学校では、免許外教科担任にならないよう、教科担任制による円滑な学校運営を目指します。

### 3 各地区の具体的方策

#### <宇佐美地区（宇佐美小学校・宇佐美中学校）>

遅くとも令和11年度末までに学校環境を整備し、令和12年度4月から施設一体型の小中一貫校とします。

#### <旧市街地地区（北中学校）>

北中学校は、令和8年度末までに学校環境を整備し、再編します。また、新たな通学先については、令和9年度4月から門野中学校又は南中学校を選択できる選択制とします。

#### <市街地近郊の住宅地区（大池小学校・南小学校・南中学校・門野中学校）>

令和12年度末までは現状維持をしますが、門野中学校は、いずれは統合又は再編を検討します。ただし、現状維持にこだわることなく、統合により児童・生徒数の減少を食い止める等の先手を打つ対策を検討し、手遅れにならないようにしてまいります。

#### <対島地区（八幡野小学校・富戸小学校・池小学校・対島中学校）>

令和12年度末までに学校環境を整備し、令和13年度4月から対島中学校を含めた小中一貫校とし、旧城ヶ崎分校を適正地とします。ただし、当該土地の取得手続に一定の時間を要する場合は、池小学校と八幡野小学校の統合について、児童にとって最善の統合を教育委員会で検討した上で、段階的かつ合理的に進めてまいります。

池小学校の小規模特認校として特性は、継続してまいります。ただし、入学する児童が著しく減少しているため、小規模特認校としての特性を広く周知し、児童数の推移を注視した上で、継続について検証することとします。

以 上